

資料(3) レジャー・レクリエーション研究 (投稿論文・資料)

<第33号> - 1996年 -

<原著論文>

1. 環境プログラムを導入したキャンプの効果～参加者の自然に対する態度、イメージに着目して～
岡村 泰斗 (筑波大学大学院体育学研究科)
飯田 稔 (筑波大学体育科学系)
星野 敏男 (明治大学)
穴戸 和行 (筑波大学大学院体育学研究科)

<研究資料>

1. アメリカの精神病棟におけるセラピューティック・レクリエーションの実状について
～Roanoke Memorial Hospitalにおける事例～
芳賀 健治 (東京家政学院大学)
2. キャンプカウンセラーの性役割がキャンパーの性役割意識に及ぼす影響
関 智子 (筑波大学体育科学系)
飯田 稔 (筑波大学体育科学系)
橋 直隆 (筑波大学体育科学系)

<実践報告>

1. 西表国立公園における野生動物とのふれ合いを中心とする自然教育事例
藤田 均 (環境省東北地区国立公園・野生生物事務所)

<特集：豊かなアウトドアライフに向けて>

1. アウトドアライフ充実のための行政施策～林野庁の施策を中心に～
田中 伸彦 (林野庁森林総合研究所)

<大会報告>

1. 第25回関東学院大会

<第35号> - 1996年 -

<原著論文>

1. 自由学芸教育のモデルとしてのグレート・ブックス・セミナー
杉本 文 (財団法人ハイライフ研究所)
松田 義幸 (実践女子大学)
2. 少年スポーツのボランティア指導者におけるドロップアウトに関する日米比較研究
松尾 哲矢 (福岡大学)

<研究資料>

1. ライフコースと生涯スポーツに関する一考察
柴田 丈 (埼玉県立岩槻商業高等学校)

<特集：豊かなアウトドアライフに向けて>

1. ライフスタイルの変化とアウトドア・ライフ
梅澤 佳子 (湘南国際女子短期大学)
2. 自然とふれあえる環境デザイン
村田 智厚 (株式会社ラック計画研究所)
3. アウトドア活動におけるプログラムの現状と課題
奥田 直久 (環境庁自然保護局計画課)

<第26回学会大会報告>

〔Ⅱ〕資料

<第36号>—1997年—

<原著論文>

1. 台湾におけるキャンプの変遷に関する研究～キャンプに関する諸団体の動きとそのキャンプ活動を中心として～
陳 盛雄 (中華民国露營協会)
栗田 和弥 (東京農業大学)
麻生 恵 (東京農業大学)

<第26回学会大会特別講演>

1. レジャー・レクリエーションの史的変遷
小田切毅一 (奈良女子大学)

<特集：レジャー・レクリエーション研究における基本書>

1. アンケート調査の概要
田中 伸彦 (農林水産省森林総合研究所)
2. 原論・歴史・本質論(レジャー・レクリエーション論)研究の分野から
鈴木 秀雄 (関東学院大学)
3. 活動・行動研究分野から
高橋 和敏 (余暇問題研究所)
4. 「環境計画」空間・環境形成研究(造園学)の分野から
前野淳一郎 (株スペース・コンサルタンツ)
5. 政策研究分野から
須賀由紀子 (エンゼル財団)
松田 義幸 (実践女子大学)
6. プログラム開発とその展開に関する研究分野から
坂口 正治 (東洋大学短期大学)
7. レジャー・レクリエーション研究における社会福祉のとりえ方
～レジャー・レクリエーション研究のさらなる深化へ向けて～
石井 允 (立教大学)
片桐 義晴 (早稲田大学)
8. わが国レジャー産業研究の足跡
嵯峨 寿 (筑波大学)
9. 社会学・経営学研究分野から
山口 泰雄 (神戸大学)
永松 昌樹 (大阪教育大学)

<第38号>—1998年—

<原著論文>

1. ESM(経験標本抽出法)を用いた日常生活におけるレジャー行動研究の試み
～日本人高校生の生活経験調査を事例として～
西野 仁 (東海大学)
知念 嘉史 (名桜大学)

<紹介>

1. NRPAとそのコンGRESについて
廣田治久・浅宮佐知子・橋本和秀・栗原邦秋・山崎律子・高橋和敏

<特集：農とレクリエーション>

1. 「農とレクリエーション」の特集にあたって

- 下村 彰男（東京大学）
2. 都市と山村の交流とレクリエーション
宮林 茂幸（東京農業大学）
3. 農山村地域における環境教育～群馬県川場村の事例～
栗田 和弥（東京農業大学）
麻生 恵（東京農業大学）
4. 園芸療法とレクリエーション
臘 邦夫（(財)日本緑化センター）
5. 療育活動としての森林作業の試み
上原 巖（信州大学農学部）

<第40号> - 1999年 -

<原著論文>

1. 精神分裂病クライアントを対象としたセラピューティックレクリエーションに関する研究
磯部祐三子（榎本クリニック）
2. 大学生のレジャーにおける退屈感
田口 節芳（近畿大学工学部）
富永 徳幸（近畿大学工学部）
折本 浩一（安田女子大学）
谷岡 憲三（呉工業高等専門学校）
3. 民間レクリエーション団体会員の継続意欲に関する研究
赤堀 方哉（神戸大学大学院）
山口 泰雄（神戸大学発達科学部）
4. Johan Huizinga の近代文明批評に関する一検証 - オランダにおける二大都市の近代建築に焦点をあてて -
杉浦 恭（愛知教育大学）
石川 宏之（横浜国立大学大学院博士課程）

<研究資料>

1. ウォーキングの実施に関する主体要因の検討 - ウォーキングの種目特性に着目して -
高峰 修（中京大学）
守能 信次（中京大学）
2. 自閉症療育における里山を利用した山林活動の可能性
上原 巖（信州大学農学部）
佐々木健司（自閉症療育施設「白樺の家」）

<第42号> - 2000年 -

<原著論文>

1. 大学生の成育環境イメージが快適な生活環境条件および将来の生活スタイルに及ぼす影響
澤村 博（日本大学文理学部）
川井 昂（日本大学）
阿部 信博（日本大学）
小山 裕三（日本大学理工学部）
青山 清英（日本大学）
石井 晶子（東海大学）

〔Ⅱ〕資料

<特集：大学教育に見るレジャー・レクリエーション>

1. 座談会：大学におけるレジャー・レクリエーション教育の動向とあり方
荒井 啓子（学習院女子大学）
石井 允（立教大学）
鈴木 秀雄（関東学院大学）
油井 正昭（千葉大学）
下村 彰男（東京大学）
2. 青森大学社会学部社会学科観光・レジャーコース
工藤 雅世（青森大学）
土屋 薫（青森大学）
3. 立教大学コミュニティ福祉学部・観光学部
沼澤 秀雄（立教大学）
松尾 哲矢（立教大学）
4. 東京学芸大学教育学部健康・スポーツ科学学科
東原 昌郎（東京学芸大学）
5. 武庫川女子大学文学部人間関係学科
吉田 圭一（武庫川女子大学）

<第44号>－2001年－

<原著論文>

1. 子ども長期自然体験村事業に関する評価研究～参加者の達成動機、友人関係、自然認識に着目して～
岡村 泰斗（奈良教育大学）
飯田 稔（筑波大学体育科学系）
関 智子（筑波大学体育科学系）
2. 活動前の疲労度別にみたスポーツ活動の効果について
服部 伸一（関西福祉大学）
前橋 明（倉敷市立短期大学）
3. アメリカのセラピューティックレクリエーション専門職団体による立法運動の展開
～2つの団体の見解の差異を中心に～
堀田哲一郎（鈴峯女子短期大学）
4. NPO法の受容が民間レクリエーション団体に与えた影響に関する一考察
赤堀 方哉（梅光女学院大学女子短期大学部）
5. 台湾におけるキャンプの発展に影響を与えた諸要素に関する研究
陳 盛雄（中華民国露營協会）
栗田 和弥（東京農業大学地域環境科学部）
麻生 恵（東京農業大学地域環境科学部）

<講演録>第29回学会大会講演

1. 第29回学会大会テーマ（メディアとスポーツ、今までとこれから）および講演企画の趣旨
鈴木 秀雄（関東学院大学）
2. 見せるためのスポーツ映像の変遷
西田 善夫（NHK解説員）
3. 選手の側からみたスポーツ映像の意味
沢松奈生子（日本テニス協会）

＜第45号＞－2001年－

＜原著論文＞

1. ホテル・リッツにみるホスピタリティ序論～ホスピタリティとサービスの関連について～
土居 守（青森大学）
2. 中高齢者にみるレクリエーションスポーツへの社会化～全国スポーツ・レクリエーション祭参加者に着目して～
久保 和之（南山大学）
中山 健（中京大学大学院）
北村 尚浩（鹿屋体育大学）
川西 正志（鹿屋体育大学）
守能 信次（中京大学）
3. 権田保之助における労働者娯楽の構想
坂内 夏子（早稲田大学）

＜第47号＞－2002年－

＜原著論文＞

1. 居住場所の違いによる日常生活での自然環境の必要性と環境保全意識の関連性について
～都内幼稚園に通園させる母親を対象として～
石井 晶子（東海大学課程資格教育センター）
澤村 博（日本大学文理学部）
高橋 正則（日本大学文理学部）

＜特別寄稿＞

1. 新しい時代におけるあそびと文化の方向性～ヨハン・ホイジンガをてがかりにして～
杉浦 恭（愛知教育大学）
2. 「あそび」とライフスタイル～わが国における余暇ライフスタイル30年の背景と今後の展望～
米村 恵子（江戸川大学）
3. 「あそび」と空間～「あそび」の広がりと「あそび」空間整備の方向～
麻生 恵（東京農業大学）

＜講演録＞第30回学会大会特別講演

1. 日本人とレジャー
井上ひさし（作家）

＜平成13年度定例研究会報告＞

1. 「多摩丘陵における市民による遊歩道ネットワークづくり」見学会報告
麻生 恵（東京農業大学）
2. 遊歩道（フットパス）を利用するイギリス田園風景の楽しみ
岩間 貴之（町田市都市緑政部）
3. 自然環境フィールドにおける遊びと活動と管理の展開
栗田 和弥（東京農業大学）

＜第48号＞－2002年－

＜原著論文＞

1. 身体障害者スポーツ実施者から見た＜クライアント－ボランティア＞関係に関する研究
山田 力也（西九州大学健康福祉学部）
2. 学習社会の実現とネットワーク構造～ネットワーク社会における対話型古典学習プログラムの応用～

〔Ⅱ〕資料

犬塚潤一郎（リベラルアーツ総合研究所）

<研究資料>

1. 高齢者の身体レクリエーション活動の効果と支援体制づくり～高齢者とその家族のQOLとの関係～
金子 勝司（福島大学大学院）
小池 和幸（仙台大学）

<第50号>－2003年－

<第31回学会大会基調講演>

1. レジャー・レクリエーションと自然環境
進士五十八（東京農業大学）

<第31回学会大会シンポジウム>

2. レジャー・レクリエーションから見た自然環境
古谷 勝則（総合司会：千葉大学園芸学部）
油井 正昭（コーディネーター：千葉大学園芸学部）
下村 彰男（東京大学大学院農学生命科学研究所）
加治 隆（（財）休暇村協会）
親泊 素子（江戸川大学社会学部）
田畑 貞寿（（財）日本自然保護協会）

<第52号>－2004年－

<原著論文>

1. 地図指摘法を用いた阿蘇の草原景観に対する地元住民の認識に関する研究
猪瀬 怜子（東京農業大学大学院農学研究科）
佐藤 芳郎（東京農業大学地域環境科学部）
麻生 恵（東京農業大学地域環境科学部）
2. 黎明期におけるウインドサーフィンの普及に関する研究～日本ウインドサーフィン協会の活動を中心に～
平野 貴也（学校法人横浜YMCA YMCAスポーツ専門学校）

<学術論文：研究資料>

1. 休暇村の立地過程と野外レクリエーション空間構造及び利用形態の特徴
加治 隆（前（財）休暇村協会）

<第32回学会大会（大分大学）基調講演>

1. 障害者スポーツからのメッセージ～太陽の家37年の歩みを通して～
吉永 栄治（社会福祉法人太陽の家）

<第32回学会大会（大分大学）シンポジウム>

1. 障害者スポーツからのメッセージ
堀川 裕二（社会福祉法人太陽の家）
綿 祐二（長崎国際大学）
麻生 和江（大分大学）
古城 建一（コーディネーター：大分大学）

<第54号>－2005年－

<原著論文>

1. レクリエーションの専門志向化過程からみたウインドサーフィン行動

～レジャーの社会的世界におけるフィールドワークを通じて～

二宮 浩彰（大分大学経済学部）

菊地 秀夫（中京大学体育学部）

守能 信次（中京大学体育学部）

<第34回学会大会（立教大学）基調講演>

1. 始動した21世紀において学会に求められる役割

蓑茂寿太郎（東京農業大学）

<第34回学会大会（立教大学）パネルディスカッション>

1. 21世紀の学会発展のビジョンと戦略を考える

麻生 恵（コーディネーター：東京農業大学）

鈴木 秀雄（関東学院大学）

山口 有次（早稲田大学）

西野 仁（東海大学）

<第34回学会大会（立教大学）地域研究>

1. 「都市レジャーの今昔」報告

田中 伸彦（独立行政法人森林総合研究所）

<第56号>—2006年—

<原著論文>

1. 専門志向化の概念枠組みによるウインドサーファーの類型化とその測定指標

二宮 浩彰（大分大学経済学部）

菊地 秀夫（中京大学体育学部）

守能 信次（中京大学体育学部）

2. フロー体験の深化に関する理論的研究

～「命じてくる実在」と「思いどおりになる実在」に関する行為者のダイナミックな認識過程～

迫 俊道（広島市立大学）

3. 健常児と障害児のワークショップにおける統合遊びの研究

三宅 鮮介（㈱エス・イー・エヌ環境計画室）

浅野 房世（東京農業大学農学部バイオセラピー学科）

森 愛（ミルトス園芸療法研究所）

<実践研究>

1. バレーボールの国内トップリーグイベントにおけるイノベーションの誘発～クラスター・ビジョンの実践～

松田 裕雄（筑波大学）

<第35回学会大会基調講演>

1. レジャー・レクリエーション見聞記

平野 次郎（学習院女子大学、元NHK解説委員）

<第35回学会大会シンポジウム>

1. ダウンサイジングな時代に即応するレジャー・レクリエーション

徳村 光昭（慶応義塾大学保健管理センター）

鈴木 隆雄（東京都老人総合研究所）

西川 嘉輝（国土交通省公園緑地課緑地環境推進室）

西野 仁（コーディネーター：東海大学）

<第35回学会大会地域研究>

1. 「歴史文化探訪」報告

田中 伸彦（独立行政法人森林総合研究所）

〔Ⅱ〕資料

＜第 58 号＞－ 2007 年－

＜原著論文＞

1. 子どもの遊び、スポーツと家族の暮らし～子育て支援活動の基本理念の探求～
須賀由紀子（財団法人エンゼル財団）
2. ヨハン・ホイジンガの近代社会認識と社会背景に関する考察～社会生活における遊びや娯楽に焦点をあてて～
杉浦 恭（愛知教育大学）

＜評論＞

1. 第 36 回レジャー・レクリエーション学会大会の口頭発表についての評論
上岡 洋晴（東京農業大学地域環境科学部身体教育学研究室）
本多 卓也（東京大学大学院教育学研究科）

＜第 36 回学会大会基調講演＞

1. 現代社会におけるレクリエーションの意義と課題～保健福祉学の立場から～
岡本 民夫（同志社大学社会学部）

＜第 36 回学会大会シンポジウム＞

1. 共に育つために求められているレジャー・レクリエーション
酒井 妙子（手づくりほいく研究会）
村田 明子（兵庫県社会福祉協議会）
吉田 圭一（武庫川女子大学）
高橋 伸（コーディネーター：国際基督教大学）

＜第 60 号＞－ 2008 年－

＜原著論文＞

1. 国民休暇村の景観構成の特徴とその評価に関する研究～近江八幡と大山鏡ヶ成を事例に～
加治 隆（東京環境工科専門学校）
油井 正昭（桐蔭横浜大学医用工学部）
2. 地域文化に対する享受能力がコミュニティへの帰属意識に及ぼす影響
～地域文化を活かしたまちづくりの有効性の検討～
長積 仁（徳島大学）
佐藤 充宏（徳島大学）
松永 敬子（大阪体育大学）
榎本 悟（岡山大学）
3. 「レジャー活動」と「レクリエーション」に関するランダム化比較試験のシステマティック・レビュー
上岡 洋晴（東京農業大学地域環境科学部）
津谷喜一郎（東京大学大学院薬学系研究科）
高橋 美絵（身体教育医学研究所）
本多 卓也（東京大学大学院教育学研究科）
森山 翔子（東京大学大学院教育学研究科）
武藤 芳照（東京大学大学院教育学研究科）
山田有希子（東京厚生年金病院図書館）
眞喜志まり（首都大学東京図書情報センター荒川館）
下嶋 聖（東京情報大学環境情報学）
4. 現代日本社会の親密性における自己開示の条件に関する考察～広島県西部のトライアスロン競技愛好者の事例から～
浜田 雄介（広島市立大学国際学研究科）

5. 台湾国家公園の発展と多様な主体の参画に関する研究

- 涂 智益 (築地総合設計公司)
 下嶋 聖 (東京情報大学環境情報学科)
 栗田 和弥 (東京農業大学地域環境科学部)
 麻生 恵 (東京農業大学地域環境科学部)

<第 37 回学会大会特別セッション>

1. レジャー・レクリエーションの充実に寄与するオリンピック・レガシー

- 麻生 恵 (コーディネーター：東京農業大学)
 嵯峨 寿 (総括：筑波大学)
 栗田 和弥 (東京農業大学)
 土屋 薫 (江戸川大学)
 山崎 律子 (余暇問題研究所)
 師岡 文男 (上智大学)

<第 62 号> - 2009 年 -

<総説>

1. エビデンスの構築と研究方法論の向上を目的とした論文の質評価に関する考察

～学会誌「レジャー・レクリエーション研究」における 1993-2007 年までの疫学的論文を対象として～

- 上岡 洋晴 (東京農業大学地域環境科学部)
 鈴木 英悟 (東海大学体育学部)
 栗田 和弥 (東京農業大学地域環境科学部)
 本多 卓也 (東京大学大学院教育学研究科)

<研究資料>

1. 台湾のセラピューティック・レクリエーションに関する研究の傾向

- 徐 玉珠 (台湾国立屏東教育大学体育学系)

2. シニア世代によるボランティアグループの活動に関する研究～活動の現状と活性化に向けた課題を中心に～

- 長岡 雅美 (武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科)

3. セーリングスポーツにおけるコミュニケーション行動尺度の作成と検討

- 平野 貴也 (名桜大学)
 柳 敏晴 (名桜大学)
 藤永 博 (和歌山大学)
 渡壁 史子 (山口短期大学)
 寺澤 寿一 ((財)日本セーリング連盟)
 宮崎 景 ((有)アクアティック)

4. 高齢者の転倒予防プログラムとしてのレクリエーションの位置づけ～エビデンスの整理とその活用～

- 上岡 洋晴 (東京農業大学地域環境科学部)
 本多 卓也 (東京大学大学院教育学研究科)
 渡邊 真也 (一般財団法人身体教育医学研究所)
 北湯 口純 (身体教育医学研究所うなん)
 鎌田 真光 (身体教育医学研究所うなん)

<実践研究>

1. 温水プール利用者の特性と利用決定要因に関する研究

～高齢者総合福祉施設「ケアポートみまき・温泉アクティブセンター」を事例として～

- 徳田つづる (株式会社そごう)
 上岡 洋晴 (東京農業大学地域環境科学部)

〔Ⅱ〕資料

岡田 真平 (一般財団法人身体教育医学研究所)

本多 卓也 (東京大学大学院教育学研究科)

<第 38 回学会大会基調講演>

1. 「地域興し」とレクリエーション・スポーツ

森川 貞夫 (日本体育大学)

<第 38 回学会大会シンポジウム>

1. “地域興しの手法としてのレクリエーション”再検討～新潟市における諸事例から～

田村 貢 (アルビレックス新潟)

西原 康行 (新潟医療福祉大学)

池 良弘 (日本福祉医療専門学校)

上山 寛 (上山寛アトリエ)

小田切毅一 (コーディネーター：新潟医療福祉大学)

<第 38 回学会大会ワークショップ>

1. 第一話. 中越地震災害復旧のレクリエーション支援体制づくり～こころのケアを中心に～

鈴木 允 (新潟県レクリエーション協会)

2. 第二話. 地域と学生を繋ぐ教育活動の実践～教育の特色を生かしたレクリエーション・サービス～

坂内 寿子 (新潟中央短期大学)

<第 1 回日本レジャー・レクリエーション学会賞研究奨励賞－論文部門>

1. 現代日本社会の親密性における自己開示の条件に関する考察～広島県西部のトライアスロン競技愛好者の事例から～

浜田 雄介 (広島市立大学大学院国際学研究科)

<第 1 回日本レジャー・レクリエーション学会賞支援実践奨励賞>

1. エベレスト・ベースキャンプにおける登山活動が自然環境に及ぼす影響調査と環境保全への取り組み

下嶋 聖 (東京情報大学環境情報学科)

<第 64 号>－2010 年－

<原著論文>

1. 大学体育実技におけるニュースポーツの教材としての有用性

～インディアカ・ユニバーサルホッケーとバレーボール・バスケットボールの運動特性の比較から～

中丸 信吾 (順天堂大学)

池畑亜由美 (東京家政大学)

木村 博人 (東京家政大学)

河村 剛光 (順天堂大学)

青木 和浩 (順天堂大学)

2. 都市林における森林浴の歩行速度の違いが生理的・心理的变化に与える影響

馬場 健 (京都大学大学院地球環境学堂・学舎)

今西 純一 (京都大学大学院地球環境学堂・学舎)

今西 二郎 (京都府立医科大学大学院医学研究科)

扇谷えり子 (京都府立医科大学大学院医学研究科)

渡邊 映理 (京都府立医科大学大学院医学研究科)

森本 幸裕 (京都大学大学院地球環境学堂・学舎)

3. 台湾・金門国家公園における公園事業と多様な主体参画の可能性

涂 智益 (筑地総合設計有限公司)

下嶋 聖 (東京情報大学環境情報学科)

栗田 和弥 (東京農業大学地域環境科学部)

麻生 恵（東京農業大学地域環境科学部）

<実践研究>

1. 障がい者のおしゃれの意識についての一考察～女性障がい者アスリートAさんの場合～
大森 宏一（関西保育福祉専門学校）
2. 子どもの遊びの中で発生する「もめごと」に関する研究～「もめごと」の発生原因と解決過程に着目して～
岡本 充弘（大分大学大学院教育学研究科）
古城 建一（大分大学教育福祉科学部）

<第39回学会大会シンポジウム開催趣旨および概説>

1. 総合テーマ：生態系資源と文化的資源をつなぐライフデザイン～架け橋としてのレジャー・レクリエーション～
土屋 薫（江戸川大学）

<第39回学会大会シンポジウム>

1. 総括セッション記録：ひとがリピーターを育み、リピーターがひとを育てる～着地型観光に学ぶ地域の誇り～
庄司 邦昭（東京海洋大学）
後藤 新弥（江戸川大学）
樋口正一郎（美術家・都市景観研究家）
恵 小百合（江戸川大学・江戸川大学総合福祉専門学校）
小高 静子（流山ガーデニングクラブ「花恋人-かれんと-」）
井崎 義治（流山市長）
梅谷 秀治（コーディネーター：行政コミュニケーションアドバイザー）

<セッションA>

1. 船を通じた川とのつきあいかた
庄司 邦昭（東京海洋大学）
2. 大堀川におけるカヌー体験 セミナールの実践
郡司 俊雄（江戸川大学）
3. スポーツイベントの開催と安全性に関する課題～湘南の里海遊び～
遠藤 大哉（NPO法人パディ冒険団代表）
4. 市野谷の森公園を核とする水と緑のまちづくり
恵良 好敏（NPOさとやま）

<セッションB>

1. 世界の水辺空間&都市開発から考える
樋口正一郎（美術家・都市景観研究家）
2. 地域をつなぐ歴史の架け橋～利根運河の持つ力～
新保 國弘（東葛自然と文化研究所）

<第39回学会大会地域研究>

1. 「旧葛飾郡エリアのレジャー・レクリエーション資源」報告
田中 伸彦（独立行政法人森林総合研究所・東海大学観光学部）

<第2回日本レジャー・レクリエーション学会賞支援実践奨励賞>

1. レクリエーション空間整備に関するワークショップ技術の検討とその実践
矢野加奈子（東京農業大学）